

第2次伊豆の国市総合計画 進行管理票

まちづくりの基本方針	1 豊かな自然に抱かれる伊豆の国市(自然・生活環境)			担当部署
施策の大綱	1 自然環境の保全と景観の向上(自然環境)			環境政策課
成果指標	水質基準(BOD)のAA達成河川数の増加			
	基準値 11地点(2015年度)		目標値 13地点(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	特記事項
	(期待値 12地点)	(期待値 12地点)	(目標値 13地点)	
実績値	18地点			
達成状況	達成			
取組実績 (取組計画)	・市内河川水質調査を35地点で実施。	・市内河川水質調査の継続実施。 ・事業者や市民への啓発事業等の実施。		
評価・改善内容	引き続き、生物多様性の確保に向けて事業者や市民への公害防止の働きかけを継続する。			
大綱の総合評価 (主要施策の達成状況)	主要施策の達成割合 3/4	概ね順調に推移している。		

主要施策	1 生物多様性の確保・保全		担当部署	下水道課
主要施策の 成果指標	公共下水道への接続戸数の増加			
	基準値 12,430戸(2015年度)		目標値 12,730戸(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 12,630戸)	(期待値 12,680戸)	(目標値 12,730戸)	—
実績値	12,650戸			—
達成状況	達成			—
取組実績 (取組計画)	・R1接続実績 16件 ・未接続者に対しアンケートの実施。	・大型事業(官民連携事業)の実施。 ・住民説明会の実施。		
評価・改善内容	・広報誌等で下水道に接続する目的や理由等を周知し接続率の向上を図る。			

主要施策	2 伊豆の国市風景づくりの推進		担当部署	都市計画課
主要施策の 成果指標	景観重点整備地区の指定数の増加			
	基準値 1地区(2015年度)		目標値 3地区(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 2地区)	(期待値 2地区)	(目標値 3地区)	—
実績値	1地区			—
達成状況	未達成			—
取組実績 (取組計画)	・江川邸周辺区(金谷区、山木区)役員との協議。	・公共施設(ガードレール)の美装化。		
評価・改善内容	【区域指定＝規制】という認識が強いため、まずは公共施設(道路、安全施設など)の美装化から着手し、地域合意の醸成を図る。			

主要施策	3 おいしい水が飲めるまちの推進		担当部署	水道課
主要施策の 成果指標	水質向上のための設備導入			
	基準値 ー(2015年度)		目標値 1件(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 1件)	(期待値 1件)	(目標値 1件)	ー
実績値	1件			ー
達成状況	達成			ー
取組実績 (取組計画)	・宗光寺水系の急速ろ過器前に濁度計を設置。	・小松ヶ原第1配水池のpH調整における希硫酸方式から炭酸ガス方式への切り替え。		
評価・ 改善内容	・水質検査を定期的に行なっており、現在は異常値等は見受けられないが水質関連設備は年式も古い設備が多いため現在、作成している水道事業ビジョン等で計画的に水質関連設備の更新計画を検討する。			

主要施策	4 温泉を大切に		担当部署	観光課
主要施策の 成果指標	揚湯量の維持(伊豆長岡温泉)			
	基準値 72万t以下(2015年度)		目標値 72万t以下(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 72万t以下)	(期待値 72万t以下)	(目標値 72万t以下)	ー
実績値	71万t			ー
達成状況	達成			ー
取組実績 (取組計画)	・温泉保護や継承を目的とした限りある資源を有効活用するため、揚湯量を自主規制で定めた72万t以下となった。条例に基づき、基金10,007,978円(利子含む)を積立。	・基金積立の継続。 ・揚湯量72万t以下にする。		
評価・ 改善内容	・基金積立を毎年実施していく予定。揚湯量71万tのうち、施設使用料が66万t、5万tが不明水となっている。			

第2次伊豆の国市総合計画 進行管理票

まちづくりの基本方針	1 豊かな自然に抱かれる伊豆の国市(自然・生活環境)			担当部署
施策の大綱	2 快適な生活環境の創造(生活環境)			環境政策課・廃棄物対策課
成果指標①	伊豆の国市全域におけるCO2の排出量の削減			
	基準値 36.4万t(2014年度)		目標値 35.3万t(2019年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	特記事項
	(期待値 35.3万t)	(期待値 35.3万t)	(目標値 35.3万t)	実績値は、当該年度の概ね2年後に環境省より公表される数値となり、2019年度は現在まで公表されていない。
実績値				
達成状況				
取組実績 (取組計画)	・CO2削減に向けた啓発活動の実施。	・地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の目標年度及び削減目標値の設定を行う。 ・CO2排出量削減に向けた補助金制度の検討。		
評価・改善内容				
成果指標②	1人1日あたりごみ排出量の削減			
	基準値 943g(2015年度)		目標値 931.6g(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	特記事項
	(期待値 935.4g)	(期待値 933.5g)	(目標値 931.6g)	
実績値	979.5g			
達成状況	未達成			
取組実績 (取組計画)	・広報や出前講座による啓発の実施。	・各種啓発活動の継続的な実施。 ・ごみ処理手数料見直しの検討。		
評価・改善内容	・令和元年度は、台風第19号による災害ごみが搬出されたことにより、ごみ量全体が増加した。引き続き、ごみ排出量の削減に努める。			
大綱の総合評価 (主要施策の達成状況)	主要施策の達成割合 1/5	遅れている。		

主要施策	5 生活環境の改善		担当部署	環境政策課
主要施策の 成果指標	大気・悪臭・騒音・振動に関する苦情件数の減少			
	基準値 54件(2015年度)		目標値 42件(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 46件)	(期待値 44件)	(目標値 42件)	—
実績値	54件			—
達成状況	未達成			—
取組実績 (取組計画)	・野焼きの防止の周知。 ・不法投棄防止パトロールの実施(計19回)。	・引き続き、野焼き防止の周知、不法投棄防止パトロールの実施等に取り組む。		
評価・改善内容	・苦情件数は年度比較で増減を繰り返している。取組を推進することで断続的な減少に努める。			

主要施策	6 花と緑の潤いのまちづくり		担当部署	環境政策課
主要施策の 成果指標	花苗の配布数の増加			
	基準値 22,130株(2015年度)		目標値 25,000株(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 23,600株)	(期待値 24,500株)	(目標値 25,000株)	—
実績値	17,870株			—
達成状況	未達成			—
取組実績 (取組計画)	・環境基金を活用した散水栓設置工事の実施。 ・花飾り教室の実施(計2回)。	・引き続き、市民団体と協働して各種イベント等を推進する。		
評価・ 改善内容	・市民団体の構成員の高齢化に伴い、事業実施団体の減少が懸念される。			

主要施策	7 廃棄物の減量・再資源化・適正処理		担当部署	廃棄物対策課
主要施策の 成果指標	リサイクル率の向上			
	基準値 26.1%(2015年度)		目標値 27.7%(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 27.2%)	(期待値 27.4%)	(目標値 27.7%)	—
実績値	26.1%			—
達成状況	未達成			—
取組実績 (取組計画)	・市内小学校の施設見学受入(4校) ・11/16リサイクルイベントの実施 ・出前講座の実施(2回) ・広報いずのくにでの連載記事開始 ・資源ごみ回収報奨金の交付(40団体:回収量328.6t) ・生ごみ処理機購入費補助金交付(10件:198,800円)	・市内小学校の施設見学受入 ・広報いずのくにへの連載記事 ・ごみ手数料見直しの検討 ・農土香堆肥の利用促進に関する検討 ・資源ごみ回収報奨金の交付 ・生ごみ処理機購入費補助金の交付		
評価・ 改善内容	・令和元年度は、台風第19号による災害ごみが搬出されたことによりごみ量全体が増加した。 ・リサイクル率は、比重の重い紙類が近年のペーパーレス化等により減少しているため、向上しにくい状況にある。			

主要施策	8 低炭素都市の形成①		担当部署	環境政策課
主要施策の 成果指標	市役所の事務事業に起因するCO2の排出量の削減			
	基準値 7,401t(2015年度)		目標値 6,883t(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 7,056t)	(期待値 6,970t)	(目標値 6,883t)	—
実績値	6,436t			実測値について、当該年度のCO2排出係数を用いて算出。
達成状況	達成			
取組実績 (取組計画)	・エコアクション21普及説明会及び省エネ講習会の開催。 ・エコアクション21取得事業者支援補助金の活用(1件)。	・引き続き、期待値を達成できるように庁内の取組を推進する。		
評価・ 改善内容	達成状況から、市職員の環境意識における機運は醸成されつつあると評価できる。			

主要施策	8 低炭素都市の形成②		担当部署	政策戦略課
主要施策の 成果指標	鉄道駅に接続した自主運行バスの路線数			
	基準値 2路線(2015年度)		目標値 5路線(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 5路線)	(期待値 5路線)	(目標値 5路線)	—
実績値	4路線			—
達成状況	未達成			—
取組実績 (取組計画)	・自主運行バス(2路線): 葦山駅、田京駅、大仁駅の3駅と接続。 ・予約型乗合タクシー(2路線): 伊豆長岡駅、田京駅の2駅と接続。	・引き続き、低炭素かつ効率的な公共交通の運行に向けた取組を推進する。		
評価・ 改善内容	・伊豆長岡駅は、民間の路線バスが接続済。			

第2次伊豆の国市総合計画 進行管理票

まちづくりの基本方針	2 伊豆の国市にしごとをつくる(産業・経済・労働)			担当部署
施策の大綱	1 地域を支える人材の就労支援(産業・経済・労働)			農業商工課
成果指標①	事業所数の増加			
	基準値 1,220件(2015年度)		目標値 1,280件(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	特記事項
	(期待値 1,260件)	(期待値 1,270件)	(目標値 1,280件)	
実績値	1,205件			
達成状況	未達成			
取組実績 (取組計画)	・各主要施策等の実施。	・各主要施策等の実施。		
評価・ 改善内容	・未達成であるため、引き続き、事業所等の増加に向けた取組を実施する。			
成果指標②	事業所の従業者数の増加			
	基準値 13,712人(2015年度)		目標値 14,000人(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	特記事項
	(期待値 13,900人)	(期待値 13,950人)	(目標値 14,000人)	
実績値	13,979人			
達成状況	達成			
取組実績 (取組計画)	・各主要施策等の実施。	・各主要施策等の実施。		
評価・ 改善内容	・引き続き、市内における就労の場の確保や従業員数の増加に向けた取組を推進する。			
大綱の総合評価 (主要施策の達成状況)	主要施策の達成割合 1/3	遅れている。		

主要施策	9 地域の企業と就業希望者のマッチング、就労訓練や自立相談の推進			担当部署	農業商工課
主要施策の 成果指標	合同就職相談会参加事業所数				
	基準値 ー(2015年度)		目標値 20件(2021年度)		
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)	
	(期待値 14件)	(期待値 17件)	(目標値 20件)	ー	
実績値	30件			ー	
達成状況	達成			ー	
取組実績 (取組計画)	・5月11日、アクシスカつらぎで「伊豆おシゴトさがしフェア」を開催、30事業所と就職希望者のマッチングを実施。参加者68人、伊豆市と合同開催。	・新型コロナウイルス感染症の影響により、相談会は中止、求人情報は、市ホームページで公開中。			
評価・ 改善内容	・実施時期、実施回数の見直し、業種別、分野別の開催を検討していく。				

主要施策	10 新規就農者の育成・支援		担当部署	農業商工課
主要施策の 成果指標	ニューファーマーとして認定された就農者数(平成5年度からの累計)			
	基準値 61人(2015年度)		目標値 96人(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 84人)	(期待値 90人)	(目標値 96人)	—
実績値	81人			—
達成状況	未達成			—
取組実績 (取組計画)	・県、JAと連携し「がんばる新農業人」を募集、7人が研修を修了、ニューファーマーへ各種補助金交付など、支援を実施。	・「がんばる新農業人の募集、面接を実施、制度周知のため、JAホームページの情報を強化予定。		
評価・ 改善内容	・目標に達していないが、7人が就農、引き続き、担い手確保に努める。			

主要施策	11 介護人材育成支援		担当部署	長寿福祉課
主要施策の 成果指標	介護職員初任者研修を受講し就労した人数(累計)			
	基準値 14人(2015年度)		目標値 74人(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 54人)	(期待値 64人)	(目標値 74人)	—
実績値	31人			—
達成状況	未達成			—
取組実績 (取組計画)	・平成29年度8人、平成30年度2人、令和元年度0人。	・前年度の実績の低迷を受け、実施方法・周知方法を検討する。		
評価・ 改善内容	・介護事業所からは初任者研修ではなく、専門性を高める研修に対する助成を求める声もあり、ニーズに合っていないと考える。他の制度にもキャリアアップのメニューがあるが、介護人材確保のためどのような事業が必要か検討する。			

第2次伊豆の国市総合計画 進行管理票

まちづくりの基本方針	2 伊豆の国市にしごとをつくる(産業・経済・労働)			担当部署
施策の大綱	2 地域特産品の競争力の強化(産業・経済・労働)			農業商工課
成果指標	地域ブランドの支援件数(累計)			
	基準値 - (2015年度)		目標値 5件(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	特記事項
	(期待値 3件)	(期待値 4件)	(目標値 5件)	
実績値	7件			
達成状況	達成			
取組実績 (取組計画)	・地域ブランド支援事業の実施(県地域産業資源認定数 7件/田中山西瓜、田中山干し大根、小坂みかん、天野柿、浮橋そば、里山浮橋うどん、うきはしそうめん)。	・地域ブランド支援事業の実施。		
評価・改善内容	・引き続き、効果的な販路開拓ができるよう支援していく。			
大綱の総合評価 (主要施策の達成状況)	主要施策の達成割合 2/3	概ね順調に推移している。		

主要施策	12 優良農地の保全、農産物や農工品等の地域ブランド化の支援	担当部署	農業商工課	
主要施策の 成果指標	エコファーマーが生産する農産物の認定作物件数(累計)			
	基準値 45件(2015年度)		目標値 100件(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 80件)	(期待値 90件)	(目標値 100件)	—
実績値	70件		—	
達成状況	未達成		—	
取組実績 (取組計画)	・生産団体への支援を実施、販売実績の増加を図った。 ・品評会や鳥獣被害防止の支援を実施。	・今のところ2019年度を同様の予定。		
評価・改善内容	・エコファーマー認定を受ける農業者が減少傾向、認定に対するインセンティブを検討する必要がある。			

主要施策	13 6次産業化や農商工等連携の支援と地産地消の推進①	担当部署	農業商工課	
主要施策の 成果指標	6次産業化や農商工連携の支援件数(累計)			
	基準値 1件(2015年度)		目標値 7件(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 5件)	(期待値 6件)	(目標値 7件)	—
実績値	9件		—	
達成状況	達成		—	
取組実績 (取組計画)	・商品開発に対する補助金交付、1件。	・商品開発、販路開拓に対する補助金交付を実施する予定。		
評価・改善内容	・販路開拓に対する補助もあり、制度周知を強化する必要がある。			

主要施策	13 6次産業化や農工商等連携の支援と地産地消の推進②		担当部署	学校教育課
主要施策の 成果指標	ふるさと給食の拡大			
	基準値 1日(2015年度)		目標値 4日(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 3日)	(期待値 3日)	(目標値 4日)	—
実績値	3日			—
達成状況	達成			—
取組実績 (取組計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと給食の日を実施し、学校給食において地産地消を推進。 ・今年度、市内生産者やJAに協力してもらい、作付け計画をした野菜を給食で使用。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの影響で、給食の提供が停止し、市内産の春・夏野菜を提供を見込むことが困難。 		
評価・ 改善内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市内産の野菜を給食で提供できる回数が増えている。市内生産者やJAと連携し、使用品目を増やすとともに、事業を継続できる体制を整える。 			

第2次伊豆の国市総合計画 進行管理票

まちづくりの基本方針	2 伊豆の国市にしごとをつくる(産業・経済・労働)			担当部署
施策の大綱	3 地域産業の活性化と新たな雇用の創出			政策戦略課
成果指標	企業誘致件数(累計)			
	基準値 - (2015年度)		目標値 5件(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	特記事項
	(期待値 3件)	(期待値 4件)	(目標値 5件)	
実績値	3件			
達成状況	達成			
取組実績 (取組計画)	・企業誘致の実施。 ・市内未利用地や市街化調整区域の空き工場等の把握。	・企業誘致の実施。 ・補助金説明会の実施。 ・市内未利用地や市街化調整区域の空き工場等の把握。		
評価・ 改善内容	・企業側のニーズを把握しつつ、引き続き、積極的な企業誘致に努める。			
大綱の総合評価 (主要施策の達成状況)	主要施策の達成割合 3/4	概ね順調に推移している。		

主要施策	14 企業誘致等の促進		担当部署	政策戦略課
主要施策の 成果指標	企業訪問件数(累計)			
	基準値 8件(2015年度)		目標値 100件(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 60件)	(期待値 80件)	(目標値 100件)	—
実績値	84件			—
達成状況	達成			—
取組結果 (取組計画)	・内陸フロンティア内の1区画に対し企業誘致することができた。 ・イハラサイエンス株式会社に対し企業立地補助金を交付。 ・㈱TOSEIに対し、奨励金を交付。	・進出や拡大を検討している企業等に補助制度を周知する。		
評価・ 改善内容	・市有地のみならず私有地に対する情報の発信を行い、企業誘致を促進させる。			

主要施策	15 中小企業への経営基盤強化支援		担当部署	農業商工課
主要施策の 成果指標	中小企業診断士等による相談件数			
	基準値 20件(2015年度)		目標値 80件(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 60件)	(期待値 70件)	(目標値 80件)	—
実績値	50件			—
達成状況	未達成			—
取組結果 (取組計画)	・商工会運営に対する支援として補助金を交付、「よろず支援拠点」の相談会を定期的実施。	・新型コロナウイルス感染症の影響により相談事業を強化して実施中。		
評価・ 改善内容	・商工会では、様々な相談事業を実施している。 ・継続して実施し、事業者を支援する。			

主要施策	16 創業希望者への支援体制の強化		担当部署	農業商工課
主要施策の 成果指標	特定創業支援事業を受けて創業した件数(累計)			
	基準値 ー(2015年度)		目標値 10件(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 6件)	(期待値 8件)	(目標値 10件)	ー
実績値	22件			ー
達成状況	達成			ー
取組結果 (取組計画)	・「伊豆の国創業塾」を受講し、創業、事業継承した者に補助金を交付、9件。	・2019年度と同様に事業を実施予定。		
評価・ 改善内容	・H28:5件、H29:8件、年度ごとに実績は増加している。引き続きPRに努めていく。			

主要施策	17 空き店舗対策や店舗リフォーム等による市街地の魅力の向上の推進		担当部署	農業商工課
主要施策の 成果指標	店舗リフォームの助成件数(累計)			
	基準値 ー(2015年度)		目標値 155件(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 75件)	(期待値 95件)	(目標値 115件)	ー
実績値	81件			ー
達成状況	達成			ー
取組結果 (取組計画)	・店舗リフォームに対し補助金を交付(商工会が実施し、市が補助金交付)22件。	・店舗リフォームに対し補助金を交付する。		
評価・ 改善内容	・目標は達成しているが、実績は減少傾向、事業の縮小、終了時期を検討する。			

第2次伊豆の国市総合計画 進行管理票

まちづくりの基本方針	3 伊豆の国市に新しいひとの流れをつくる(観光・交流)			担当部署
施策の大綱	1 移住・定住の促進(交流)			政策戦略課
成果指標①	5年間の社会動態数の平均(転入者数－転出者数)の増加			
	基準値 17人(2015年度)		目標値 40人(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	特記事項
	(期待値 32人)	(期待値 36人)	(目標値 40人)	
実績値	△13人			
達成状況	未達成			
取組実績 (取組計画)	・毎月の転入出者の集計。	・転入出者の集計及び分析。		
評価・ 改善内容	・期待値から大幅に低い結果となっている。転入者にはUターン施策、転出者には市内の魅力発信をPR等、ターゲットを整理し事業を推進する必要がある。			
成果指標②	移住相談をきっかけとした移住者数(累計)			
	基準値 5人(2015年度)		目標値 40人(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	特記事項
	(期待値 28人)	(期待値 34人)	(目標値 40人)	
実績値	111人			
達成状況	達成			
取組実績 (取組計画)	・適宜相談の受付。 ・ふるさと回帰支援センターを協働した移住相談の実施。	・ウィズコロナを見据えた移住相談体制の構築。		
評価・ 改善内容	・引き続き、事業を推進していく。			
大綱の総合評価 (主要施策の達成状況)	主要施策の達成割合 2/2		概ね順調に推移している(大綱は1つのみ達成だが、主要事業が全て達成しているため)。	

主要施策	18 定住地としての魅力の発信		担当部署	政策戦略課
主要施策の 成果指標	移住定住サイトのアクセス者数(累計)			
	基準値 - (2015年度)		目標値 2,000人(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 1,330人)	(期待値 1,670人)	(目標値 2,000人)	—
実績値	31,796人			—
達成状況	達成			—
取組実績 (取組計画)	・R1年度実績は12,818人。 ・サイト運営及び保守。 ・市HPに専用バナーの設置。 ・地域情報等の発信(随時)。	・積極的な地域情報の発信(コラム、インタビュー、イベント、移住に関する補助金など)。		
評価・ 改善内容	・アクセス数は増加傾向にあるため、引き続き、移住につながるよう内容の充実に努める。			

主要施策	19 移住・定住の促進と移住後の支援実施	担当部署	政策戦略課
主要施策の 成果指標	移住相談件数(累計)		
	基準値 27件(2015年度)		目標値 200件(2021年度)
	2019年度	2020年度	2021年度
	(期待値 140件)	(期待値 170件)	(目標値 200件)
実績値	437件		—
達成状況	達成		—
取組実績 (取組計画)	・R1実績は114件。 ・面談や電話、メールのほか出張相談や移住体験イベントを実施。	・新型コロナ対策もふまえ、オンライン相談を実施予定。	
評価・ 改善内容	・相談件数は、増加傾向にある。社会情勢をふまえ、多様な相談方法を検討する。		

第2次伊豆の国市総合計画 進行管理票

まちづくりの基本方針	3 伊豆の国市に新しいひとの流れをつくる(観光・交流)			担当部署
施策の大綱	2 観光推進体制の強化と交流人口の拡大(観光・交流)			観光課
成果指標	観光交流客数の増加			
	基準値 234万人(2015年度)		目標値 280万人(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	特記事項
	(期待値 265万人)	(期待値 272万人)	(目標値 280万人)	
実績値	193万人			
達成状況	未達成			
取組実績 (取組計画)	・各種イベントや市内旅館との協働による観光誘客活動。	・着地型観光商品を活用し、市内の周遊性の向上を図る。		
評価・改善内容	・韭山反射炉など入場者が減少傾向にある文化施設への対策が必要である。			
大綱の総合評価 (主要施策の達成状況)	主要施策の達成割合 4/8	やや遅れている。		

主要施策	20 伊豆の国市版DMOの構築による地域資源を活用した新しい観光の推進		担当部署	観光課
主要施策の 成果指標	体験型・着地型旅行商品開発件数(累計)			
	基準値 ー(2015年度)		目標値 15件(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 9件)	(期待値 12件)	(目標値 15件)	ー
実績値	20件			ー
達成状況	達成			
取組実績 (取組計画)	・新規商品10件 ・販売数425件	・大河ドラマ「鎌倉殿の13人」を契機に、歴史巡り商品の造成に取り組む。		
評価・改善内容	・静岡DCや伊豆の国ふるさと博覧会により、地域資源の掘り起こし、商品化に取り組んできた。今後は、旅行商品としての磨き上げを行う。			

主要施策	21 観光周遊のまちづくり		担当部署	観光課
主要施策の 成果指標	観光周遊者の人数			
	基準値 ー(2015年度)		目標値 500人(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 300人)	(期待値 400人)	(目標値 500人)	ー
実績値	408人			ー
達成状況	達成			
取組実績 (取組計画)	・レンタル自転車とのセット券 反射炉セット 379枚 いちご狩りセット 23枚 みかん狩りセット 6枚 ・歴バスのる〜ら2,126枚	・歴バスのる〜らの周遊コースの検討。 ・観光型Maas実証実験(Izuko)の実施。		
評価・改善内容	・レンタル自転車と観光施設入場券のセット販売により、周遊を促進するため、PRに力を入れていくべき。			

主要施策	22 スポーツ&ヘルスツーリズムの推進①	担当部署	スポーツ振興課
主要施策の 成果指標	スポーツイベントの参加人数の増加		
	基準値 3,198人(2015年度)		目標値 4,500人(2021年度)
	2019年度	2020年度	2021年度
	(期待値 4,070人)	(期待値 4,280人)	(目標値 4,500人)
実績値	5,612人		—
達成状況	達成		—
取組実績 (取組計画)	・元旦マラソン・ウォーキング大会、駅伝大会、ロゲイニング大会、しずおかSF(バレー・ゲートボール・弓道)、少年柔道錬成大会ほか	・スポーツイベントの実施。 ・モンゴル国との交流。 ・運動機会の維持・充実。	
評価・ 改善内容	・スポーツイベントが増えたため参加人数が増加し期待値が達成できた。前年同イベント対比では参加人数は増加傾向にあるが、イベントが1つ減ったため参加人数の合計は前年より減少した。		

主要施策	22 スポーツ&ヘルスツーリズムの推進②	担当部署	スポーツ振興課
主要施策の 成果指標	サイクルスポーツイベント件数の増加		
	基準値 1件(2015年度)		目標値 3件(2021年度)
	2019年度	2020年度	2021年度
	(期待値 2件)	(期待値 2件)	(目標値 3件)
実績値	6件		—
達成状況	達成		—
取組実績 (取組計画)	・ライド&ライド伊豆狩野川、BPスタンプラリー、伊豆サイクルアラウンド、サイクルモード出展、自転車安全セミナー、サイクルマップ改訂版作成	・既存サイクルイベントの実施。 ・新規サイクルイベントの実施。	
評価・ 改善内容	・サイクルイベントは増加傾向にある。引き続き、サイクルイベントの実施に努める。		

主要施策	22 スポーツ&ヘルスツーリズムの推進③	担当部署	スポーツ振興課
主要施策の 成果指標	ノルディックウォーキングコース認定数		
	基準値 —(2015年度)		目標値 2コース(2021年度)
	2019年度	2020年度	2021年度
	(期待値 2コース)	(期待値 2コース)	(目標値 2コース)
実績値	1コース		—
達成状況	未達成		—
取組実績 (取組計画)	・ノルディックウォーキング大会の開催。 ・ノルディックウォーキング教室の実施。	・認定コースを活用した大会や教室の実施。 ・新たに認定コースの設置検討。	
評価・ 改善内容	・認定コースを活用した大会や教室を実施したが、新たな認定コースの設置はしなかった。 ・今後も認定コースを活用した大会や教室を実施していくが、新たに認定コースを設置するか検討する。		

主要施策	22 スポーツ&ヘルスツーリズムの推進④	担当部署	観光課
主要施策の 成果指標	日帰り入浴施設利用者数の増加		
	基準値 25万人(2015年度)		目標値 30.5万人(2021年度)
	2019年度	2020年度	2021年度
	(期待値 28.7万人)	(期待値 29.6万人)	(目標値 30.5万人)
実績値	14.4万人		—
達成状況	未達成		—
取組実績 (取組計画)	H31度 日帰り入浴全体 144,884人(89.2%) 市内日帰り入浴87,476人 (96.7%) 韮山温泉交流館39,794人 (79.5%) 韮山温泉館5,884人(52.8%) 長岡南浴場11,730人(109.3%) ()内は前年度比	・公共用地再配置計画に基 づく韮山温泉館の無償譲 渡。 ・長岡南浴場の運営につい ての検討。	
評価・ 改善内容	・長岡北浴場は廃止、長岡南浴場 はコロナで3/5～3/31閉館、韮山 温泉館10/5～3/31、交流館10/8 ～12/2、3/5～3/31まで湯ポン プ故障及びコロナにより閉館、ま た新型コロナウイルス感染症の関 係もあり、全体的に利用者が少な かった。		

主要施策	23 広域観光及び明治日本の産業革命遺産観光の推進①	担当部署	観光課
主要施策の 成果指標	美しい伊豆創造センター管内の観光交流客数の増加		
	基準値 4,309万人(2015年度)		目標値 4,700万人(2021年度)
	2019年度	2020年度	2021年度
	(期待値 4,570万人)	(期待値 4,630万人)	(目標値 4,700万人)
実績値	4,385万人		—
達成状況	未達成		—
取組実績 (取組計画)	・静岡DCキャンペーンを4～ 6月に実施。	・美伊豆管内スタンプラリー の実施。 ・1～3月伊豆地域における JR重点販売の実施。 ・大河ドラマを主軸とした協 議会の検討。	
評価・ 改善内容	全体では昨年度比94.4%。 DC期間中は、前年度比 104.2%と増加傾向がみら れたが、10月は台風の影響 により前年比85.3%、3月は 新型コロナウイルスの影響で前年比 58.1%。		

主要施策	23 広域観光及び明治日本の産業革命遺産観光の推進②	担当部署	文化財課
主要施策の 成果指標	「明治日本の産業革命遺産」情報発信アプリのアクセス数		
	基準値 —(2015年度)		目標値 36.5万回(2021年度)
	2019年度	2020年度	2021年度
	(期待値 24.3万回)	(期待値 30.4万回)	(目標値 36.5万回)
実績値	3,451回		—
達成状況	未達成		—
取組実績 (取組計画)	・パンフレットや啓発品等に アプリのQRコードを掲載す るほか、PRイベントを実施。	・HPやSNS等での情報発 信。	
評価・ 改善内容	・目標値と実績値が大きく乖 離しており、目標値の見直 し等が必要である。		

第2次伊豆の国市総合計画 進行管理票

まちづくりの基本方針	3 伊豆の国市に新しいひとの流れをつくる(観光・交流)			担当部署
施策の大綱	3 情報発信力の強化とおもてなしの充実(観光・交流)			政策戦略課
成果指標	伊豆の国市の認知度の向上			
	基準値 652位(2015年度)		目標値 400位(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	特記事項
	(期待値 484位)	(期待値 442位)	(目標値 400位)	
実績値	617位			
達成状況	未達成			
取組実績 (取組計画)	・各種事業を通じたシティプロモーション活動。	・大河ドラマ「鎌倉殿の13人」を軸としたシティプロモーション活動の実施。		
評価・改善内容	・微増ではあるが、順位は年々上昇傾向にある。			
大綱の総合評価 (主要施策の達成状況)	主要施策の達成割合 2/3	やや遅れている。		

主要施策	24 シティプロモーションの推進		担当部署	政策戦略課
主要施策の 成果指標	情報接触度の向上			
	基準値 523位(2015年度)		目標値 300位(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 374位)	(期待値 337位)	(目標値 300位)	—
実績値	498位			—
達成状況	未達成			—
取組実績 (取組計画)	・映画「時の行路」ロケ誘致。 ・北条早雲没後500年祭関係。 ・韮山反射炉がダンスセンター企画展。 ・関東ブロック物産観光連絡協議会記者会見におけるアバターDCのPR。	・大河ドラマ「鎌倉殿の13人」を軸として、市内外へ産業、文化面等に係るシティプロモーション活動を行う。		
評価・改善内容	・2018年度の582位から大幅に上昇していることから効果的な取組ができたといえる。今後も大河ドラマを軸に継続的な取組を行う。			

主要施策	25 観光資源に関するわかりやすい情報伝達とおもてなし①		担当部署	文化財課
主要施策の 成果指標	歴史ガイド利用者数の増加			
	基準値 40,400人(2015年度)		目標値 150,000人(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 113,500人)	(期待値 131,700人)	(目標値 150,000人)	—
実績値	117,548人			—
達成状況	達成			—
取組実績 (取組計画)	<ul style="list-style-type: none"> 市内史跡等におけるガイド活動のほか、県民の日等にイベントを実施。 ガイド活動団体のスキルアップを図るため、江川家住宅(建造物)に関する研修を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナ等の影響による来訪者の大幅な減少に伴い、実績値が期待値を大きく下回することは間違いない。 2022年大河ドラマに向けた勉強会等を実施し、ガイドの質の向上を図る。 		
評価・ 改善内容	<ul style="list-style-type: none"> 目標は達成しているが、実績値は年々減少傾向にあるため、案内場所や内容、方法等について検討が必要である。 			

主要施策	25 観光資源に関するわかりやすい情報伝達とおもてなし②		担当部署	観光課
主要施策の 成果指標	公衆無線LAN利用促進ポータルサイトアクセス件数の増加			
	基準値 8,060件(2015年度)		目標値 104,000件(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 71,020件)	(期待値 88,010件)	(目標値 104,000件)	—
実績値	105,178件			—
達成状況	達成			—
取組実績 (取組計画)	<ul style="list-style-type: none"> 市内アクセス件数29,048件(昨年度比81.5%)。 特集記事内容の更新(6件)、新規記事1本の作成。 	<ul style="list-style-type: none"> 特集ページの製作依頼等を取りやめ、ポータルサイトの運用保守委託費を削減する。 		基準値、目標値、実績値は、三島市、沼津市、伊豆の国市、伊豆市の合計の数値。 (平成30年から各市町ごとのアクセス件数算出可能となったため)
評価・ 改善内容	<ul style="list-style-type: none"> 4市合計のアクセス件数としては、目標値に達成しているが、市内のアクセス件数は、昨年度より下回っている。 			

第2次伊豆の国市総合計画 進行管理票

まちづくりの基本方針	4 歴史に学び、未来を拓く伊豆の国市(歴史・文化・教育・研究)	担当部署	
施策の大綱	1 歴史・文化・芸術を生かしたひとづくり・まちづくりの推進(歴史・文化・教育・研究)	文化振興課	
成果指標	文化振興事業における座席数に対するの平均来場者割合の向上		
	基準値 70%(2015年度)		目標値 75%(2021年度)
	2019年度	2020年度	2021年度
	(期待値 73%)	(期待値 74%)	(目標値 75%)
実績値	70.5%		特記事項
達成状況	未達成		
取組実績 (取組計画)	・延べ文化振興事業数 7回(延べ来場者数 4,267人)	・ウィズコロナを見据えた文化振興事業の実施。(感染対策と来場者を増やす施策の両立)。	
評価・改善内容	・市民等が魅力を感じる公演事業の計画と実施に努める。併せて、適正な施設維持管理を行う。		
大綱の総合評価 (主要施策の達成状況)	主要施策の達成割合 3/3	概ね順調に推移している(大綱は未達成だが、主要事業は全て達成しているため)	

主要施策	26 歴史に学ぶまちづくりや都市交流の推進①	担当部署	文化財課
主要施策の 成果指標	市民を対象とした歴史に関するシンポジウムを毎年開催		
	基準値 1回(2015年度)		目標値 1回(2021年度)
	2019年度	2020年度	2021年度
	(期待値 1回)	(期待値 1回)	(目標値 1回)
実績値	1回		(特記事項ほか)
達成状況	達成		—
取組実績 (取組計画)	・12月14日に韭山城をテーマとしたシンポジウムを実施。	・新型コロナ対策を踏まえ、規模の縮小、オンライン配信等を検討する。	
評価・改善内容	・今後も情勢やニーズに合致したテーマ・内容を提供できるよう検討する。		

主要施策	26 歴史に学ぶまちづくりや都市交流の推進②	担当部署	学校教育課
主要施策の 成果指標	中学校における伊豆の国市を題材とした地域学習の実施率の向上		
	基準値 33%(2015年度)		目標値 100%(2021年度)
	2019年度	2020年度	2021年度
	(期待値 66%)	(期待値 100%)	(目標値 100%)
実績値	100%		(特記事項ほか)
達成状況	達成		—
取組実績 (取組計画)	・韭山反射炉を題材とした地域学習を実施し、反射炉検定を実施した。	・韭山反射炉を題材とした地域学習、韭山反射炉検定を計画している。	
評価・改善内容	・郷土の歴史や文化に触れ、郷土愛を育み生徒の意欲向上が図られた。		

主要施策	27 文化・芸術活動の推進	担当部署	文化振興課
主要施策の 成果指標	他自治体等との共催による文化・芸術鑑賞機会の増加		
	基準値 1件(2015年度)		目標値 3件(2021年度)
	2019年度	2020年度	2021年度
	(期待値 2件)	(期待値 2件)	(目標値 3件)
実績値	2件		—
達成状況	達成		—
取組実績 (取組計画)	①伊豆市グリーンコンサート2019(11/17)。 ②0歳から入れる親子クラシックコンサート(11/9)。	①オリンピックライブサイト会場コンサート「海瀬京子野外ライブ」(7/28)。 ②伊豆市グリーンコンサート2020(11/15)。	
評価・ 改善内容	①販売席数:974席 完売 ②入場券配布席数:509席		

第2次伊豆の国市総合計画 進行管理票

まちづくりの基本方針	4 歴史に学び、未来を拓く伊豆の国市(歴史・文化・教育・研究)			担当部署
施策の大綱	2 次代を拓く教育と研究の推進(歴史・文化・教育・研究)			学校教育課・幼児教育課
成果指標①	学校を楽しんでいる子どもの割合			
	基準値 (2015年度)		目標値 90%(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	特記事項
	(期待値 86%)	(期待値 88%)	(目標値 90%)	
実績値				
達成状況				
取組実績 (取組計画)	全国学力学習状況調査中に調査項目が無くなったため、実績値が不明。			
評価・改善内容				
成果指標②	保護者目線から見た、楽しく通っている園児の割合			
	基準値 (2015年度)		目標値 80%(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	特記事項
	(期待値 76%)	(期待値 78%)	(目標値 80%)	
実績値	94%			
達成状況	達成			
取組実績 (取組計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケートの実施。 ・各主要施策の実施。 ・保護者アンケートの継続的な実施。 ・PDCAサイクルを意識した各主要施策の実施。 			
評価・改善内容	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、適切な教育(保育)環境の整備に努め、高い評価水準を維持していく。 			
大綱の総合評価 (主要施策の達成状況)	主要施策の達成割合 5/10		概ね順調に推移している。(ただし、大綱の実績値が一部不明)	

主要施策	28 安全で安心して学べる教育環境の確保①		担当部署	学校教育課
主要施策の 成果指標	学校支援ボランティアによる校内の見守り活動の実施割合			
	基準値 (2015年度)		目標値 100%(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 100%)	(期待値 100%)	(目標値 100%)	—
実績値	100%			—
達成状況	達成			—
取組実績 (取組計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校支援ボランティアや施設維持補修事業などの委託事項に児童生徒の見守り活動を依頼した。 ・昨年度と同様の見守り活動を計画している。また、本年度より全小学校で地域学校協働活動推進事業が開始されるため、地域住民との連携に取り組んでいく。 			
評価・改善内容	<ul style="list-style-type: none"> ・取組実績のとおり、不審者等からの見守りについて安全安心な学校生活に努めることができた。今後は、登下校時の見守り拡大に向けた地域住民への協力を促す。 			

主要施策	28 安全で安心して学べる教育環境の確保②		担当部署	学校教育課
主要施策の 成果指標	学校における怪我件数の割合の削減			
	基準値 7.7%(2015年度)		目標値 6.9%(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 7.2%)	(期待値 7.1%)	(目標値 6.9%)	—
実績値	6.5%			—
達成状況	達成			—
取組実績 (取組計画)	・廊下の歩行の仕方等、校舎内外での安全な過ごし方について話し合い活動を行ったり、日頃から庁舎内外の安全点検を実施したりすることで、けがを未然に防ぐよう努めた。	・体育的活動前の準備運動の大切さや施設及び用具等の安全な使用、また相手に配慮した友達同士の関わり方等を学ぶことを通して、自他の安全な行いについてさらなる意識の高揚を図る。		
評価・ 改善内容	・児童生徒自らが、けがを未然に防ぐことの大切さを自覚し、校舎内外において安全に行動しようとする意識の向上がみられた。			

主要施策	29 社会全体で子どもを育てていく環境づくり①		担当部署	学校教育課
主要施策の 成果指標	地域教材(副読本)の担当学年への配布割合			
	基準値 —(2015年度)		目標値 100%(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 100%)	(期待値 100%)	(目標値 100%)	—
実績値	100%			—
達成状況	達成			—
取組実績 (取組計画)	・地域教材「わたしたちの伊豆の国市」を令和2年度改訂に向け、本年度改訂した。	・3年サイクルで改訂しているため、最新の状況を把握し次回改訂に向けた準備を行う。		
評価・ 改善内容	・郷土の歴史や文化、自然を題材とした総合学習を実践し、児童生徒の意欲向上を図った。			

主要施策	29 社会全体で子どもを育てていく環境づくり②		担当部署	生涯学習課
主要施策の 成果指標	図書館利用者数の増加			
	基準値 50,235人 (2015年度)		目標値 55,000人(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 53,400人)	(期待値 54,200人)	(目標値 55,000人)	—
実績値	49,832人			—
達成状況	未達成			—
取組実績 (取組計画)	・中央図書館:28,018人 ・葦山図書館:21,814人	・ウィズコロナを見据えた図書館運営事業の実施。		
評価・ 改善内容	・コロナ禍で閲覧その他の利用制限が行われており、利用者数の増加を図ることが困難な状況にある。			

主要施策	29 社会全体で子どもを育てていく環境づくり③	担当部署	生涯学習課	
主要施策の 成果指標	茅野っこ広場(屋外活動センター)の休日利用率の向上			
	基準値 31%(2015年度)		目標値 50%(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 44%)	(期待値 47%)	(目標値 50%)	—
実績値	20.6%		—	
達成状況	未達成		—	
取組実績 (取組計画)	・土・日・祝日の開館日数の年間開館日数に対する割合 49/237件	・通路の舗装や炊事場屋根の拡張など利便性を高め、施設の魅力・集客力を高めるための改修を計画的に実施する。		コロナ禍で全体的な利用も落ち込んでおり、利用率回復対策を講じる必要がある。
評価・ 改善内容	・貸出施設の2・3階部分を文化財収蔵庫に改装するために貸し出しを停止する等、利用率向上に不利に働く事情があった。			

主要施策	29 社会全体で子どもを育てていく環境づくり④	担当部署	幼児教育課	
主要施策の 成果指標	世代間交流への参加園の割合の維持			
	基準値 100%(2015年度)		目標値 100%(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 100%)	(期待値 100%)	(目標値 100%)	—
実績値	100%		—	
達成状況	達成		—	
取組実績 (取組計画)	・おじいちゃん先生を幼稚園・保育園の全園に配置。	・地域での世代間交流の場の設定。		
評価・ 改善内容	・おじいちゃん先生の配置時間(シルバー人材センターへの委託)を昨年度より増やし、園児との交流を促進した。			

主要施策	30 グローバル教育・情報教育の推進	担当部署	学校教育課	
主要施策の 成果指標	市内中学校3年生に占める英語検定3級以上合格者の割合の向上			
	基準値 20.4%(2015年度)		目標値 40%(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 33.5%)	(期待値 36.7%)	(目標値 40%)	—
実績値	18.30%		—	
達成状況	未達成		—	
取組実績 (取組計画)	・本年度から学習指導要領が改訂され、小学校3年生から外国語指導が開始となった。外国人講師を5名配置した。	・前年度と同様の外国人講師を配置する。また、令和2年度は電子黒板を全校整備したため、デジタル教材による外国語指導を実施していく。		
評価・ 改善内容	・児童生徒のコミュニケーション能力や異文化に対する興味、意欲の向上に寄与できた。			

主要施策	31 生涯学習の推進①		担当部署	生涯学習課
主要施策の 成果指標	生涯学習きっかけ作り塾卒業後、受講者から講師となった人数(累計)			
	基準値 18人(2015年度)		目標値 25人(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 22人)	(期待値 23人)	(目標値 25人)	—
実績値	22人			—
達成状況	達成			—
取組実績 (取組計画)	・生涯学習きっかけ作り塾卒業後の同好会移行、新人講師の採用など、「学ぶ」から「教える」へ市民の成長を促す取り組みを継続している。	・全講座の開講を見合わせたため、計画の見直しを予定。		2020年度について、新型コロナウイルス感染症対策のため、年度内の全成立講座の開講を見合わせた。
評価・ 改善内容	・基準年から着実に成果を伸ばしていると評価できる。			

主要施策	31 生涯学習の推進②		担当部署	生涯学習課
主要施策の 成果指標	生涯学習きっかけ作り塾から自主活動への移行割合の向上			
	基準値 60%(2015年度)		目標値 70%(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 66%)	(期待値 68%)	(目標値 70%)	—
実績値	不明			—
達成状況				—
取組実績 (取組計画)	・新型コロナウイルス感染症対策のため、3月の合同閉講式を中止。	・全講座の開講を見合わせたため、計画の見直しを予定。		施設再配置計画で受け皿が不足していく中、自主活動団体を単純増加させる成果指標は不適切とも考えられる。
評価・ 改善内容	・閉講後の自主活動移行状況を追跡調査していない(コロナによる臨時休館後も施設利用の自粛が続いており、利用数が極端に減少している)。			

主要施策	32 スポーツ活動の推進		担当部署	スポーツ振興課
主要施策の 成果指標	成人の週1回以上のスポーツ実施率			
	基準値 —(2015年度)		目標値 55%(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 45%)	(期待値 50%)	(目標値 55%)	—
実績値	44%			—
達成状況	未達成			—
取組実績 (取組計画)	・モンゴル国柔道ナショナルチームの事前合宿の実施。 ・ニュースポーツ教室の実施。 ・スポーツイベントの開催。	・東京オリパラ事前合宿を通じたモンゴル国との交流。 ・運動機会の維持・充実。		
評価・ 改善内容	・年々増加傾向にあるが期待値は達成できなかった。 ・更なる運動機会の維持と充実に努める。			

第2次伊豆の国市総合計画 進行管理票

まちづくりの基本方針	5 子育ても人生も楽しい伊豆の国市(健康・福祉)			担当部署
施策の大綱	1 結婚・出産の支援(健康・福祉)			政策戦略課
成果指標	人口減少対策を実施した上での0～14歳人口(住民基本台帳)			
	基準値 5,978人(2016年度)		目標値 5,580人(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	特記事項
	(期待値 5,710人)	(期待値 5,645人)	(目標値 5,580人)	
実績値	5,501人			
達成状況	未達成			
取組実績 (取組計画)	・各主要施策の実施。	・ウィズコロナを見据えた結婚・出産支援事業の実施。		
評価・改善内容	・いずれの主要施策も期待値を達成していないため、効果的な事業の周知活動や事業内容の見直しを要する。			
大綱の総合評価 (主要施策の達成状況)	主要施策の達成割合 0/3	遅れている。		

主要施策	33 婚活支援	担当部署	政策戦略課	
主要施策の 成果指標	婚活イベント参加者数の増加			
	基準値 32人(2015年度)		目標値 120人(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 90人)	(期待値 105人)	(目標値 120人)	—
実績値	25人		—	
達成状況	未達成			
取組実績 (取組計画)	・婚活イベント(計2回) 委託先:静岡朝日テレビ 内容:①クラフトビールセミナー②ピラティスセミナー	・新型コロナウイルス感染症の影響により実施を見送る予定。令和3年度に新たな企画を検討中。		
評価・改善内容	・「共通の趣味を持ったパートナーを見つけよう!」という趣旨で、人数も上限を設定して実施。出会うキッカケづくりとしているが、結婚に至ったかの経過把握が困難。			

主要施策	34 妊娠・出産への支援	担当部署	健康づくり課	
主要施策の 成果指標	出生数の増加			
	基準値 329人(2015年度)		目標値 364人(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 352人)	(期待値 358人)	(目標値 364人)	—
実績値	268人		—	
達成状況	未達成			
取組実績 (取組計画)	・不妊・不育助成の実施。 ・妊娠・出産時から保健師等による相談・指導を実施し、赤ちゃん訪問については、100%を目標に実施している。(実績=97.7%)	・今後も、不妊・不育助成、子育て世代包括支援センター事業、訪問等の充実を図り、妊娠・出産・子育てを積極的に支援していく。		
評価・改善内容	・全国的な出生数の減少に伴い、目標値とは逆に出生数は減少している。 ・子育て世代包括支援センター事業のケアプラン作成を改善し、妊婦全員を対象として、妊娠・育児支援を行う。			

主要施策	35 新人パパママの不安解消	担当部署	健康づくり課
主要施策の 成果指標	第1子を授かった親のパパママ学級参加者数の増加		
	基準値 129人(2015年度)		目標値 135人(2021年度)
	2019年度	2020年度	2021年度
	(期待値 133人)	(期待値 134人)	(目標値 135人)
実績値	82人		—
達成状況	未達成		—
取組実績 (取組計画)	・妊婦及び父親が、安心して妊娠・出産・育児等できるよう支援する。 ・年3回 コース1(両親)、コース2(母親)どちらかだけでの参加も可。	新型コロナウイルス感染症の影響により休止していたが、10月より再開。	
評価・ 改善内容	・参加者が減少傾向となっている。 ・今後も周知を徹底するとともに、必要な知識・情報の伝達を効果的にできるよう内容の検討を行う。		

第2次伊豆の国市総合計画 進行管理票

まちづくりの基本方針	5 子育ても人生も楽しい伊豆の国市(健康・福祉)			担当部署
施策の大綱	2 子育て環境の充実(健康・福祉)			幼児教育課
成果指標	保育園の0～2歳児の待機児童数0の維持			
	基準値 0人(2016年度)		目標値 0人(2022年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	特記事項
	(期待値 0人)	(期待値 0人)	(目標値 0人)	
実績値	0人			
達成状況	達成			
取組実績 (取組計画)	・各主要施策等の実施。	・各主要事業等の実施。		
評価・ 改善内容	・年間を通して、待機児童「0」を維持できない時期もあるため、通年を維持できるように各主要施策の充実や改善に努める。			
大綱の総合評価 (主要施策の達成状況)	主要施策の達成割合 2/4	概ね順調に推移している。		

主要施策	36 保健福祉・こども・子育て相談センターの効果的な運用	担当部署	相談センター
主要施策の 成果指標	子ども・家庭に関する児童相談件数の増加		
	基準値 2,282件(2015年度)		目標値 2,500件(2021年度)
	2019年度	2020年度	2021年度
	(期待値 2,430件)	(期待値 2,460件)	(目標値 2,500件)
実績値	3,572件		(特記事項ほか) —
達成状況	達成		—
取組実績 (取組計画)	・専門職を配置し、訪問や電話相談の実施。 ・来庁した保護者の相談に応じる。 ・関係機関との連携。	・関係機関との連携強化。 ・相談窓口の周知。	
評価・ 改善内容	・専門職から子育てに関する専門的アドバイスを実施。 ・関係機関と密に連絡し情報共有している。		

主要施策	37 子育て支援サービスの充実や子育てを支える環境の充実①	担当部署	相談センター
主要施策の 成果指標	地域子育て支援センターの利用件数の増加		
	基準値 25,556件(2015年度)		目標値 27,000件(2021年度)
	2019年度	2020年度	2021年度
	(期待値 26,520件)	(期待値 26,760件)	(目標値 27,000件)
実績値	13,487件		(特記事項ほか) —
達成状況	未達成		—
取組実績 (取組計画)	・交流の場の提供と促進。 ・子育てに関する相談や指導、関係機関との連携。 ・子育てに関する情報収集及び提供。 ・親子の教室や講習会の実施。	・交流の場の提供と促進。 ・子育てに関する相談や指導、関係機関との連携。 ・子育てに関する情報収集及び提供。 ・親子の教室や講習会の実施。	
評価・ 改善内容	・子供の減少・他施設の利用等により利用者は減少傾向である。また3月は新型コロナの影響で休館し利用者は減少した。コロナ対策を行いながら、安全安心に利用できるか要検討。		2020年度から、市民交流センター内のこども広場を加え、市内の支援センターは3ヶ所となった。

主要施策	37 子育て支援サービスの充実や子育てを支える環境の充実②	担当部署	地域づくり推進課	
主要施策の 成果指標	イクボス宣言事業所数(累計)			
	基準値 - (2015年度)		目標値 10件(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 6件)	(期待値 8件)	(目標値 10件)	—
実績値	1件		—	
達成状況	未達成		—	
取組実績 (取組計画)	・伊豆の国市役所のみ (2016年)	・「イクボス」に係る周知・啓 発活動の検討。		「イクボス」とは職場で共に 働く部下・スタッフのワーク ライフバランス(仕事と生活 の両立)を考え、部下のキャ リアと人生を応援しながら、 組織の業績も結果を出しつ つ、自らも仕事と私生活を 楽しむことができる上司(経 営者・管理職)をいう。定義: ファザリングジャパン。
評価・ 改善内容	・全国的に「イクボス」という 概念が浸透していると言 い切れず、普及活動が困難な 状況にある。			

主要施策	38 保育サービスの拡大	担当部署	幼児教育課	
主要施策の 成果指標	市内の認定こども園数増加			
	基準値 - (2015年度)		目標値 3園(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 2園)	(期待値 2園)	(目標値 3園)	—
実績値	2園		—	
達成状況	達成		—	
取組実績 (取組計画)	・年度当初に私立認定こ ども園1園開園。 ・私立小規模保育所1施設 に改修等事業費を助成して 3歳未満児の定員を増やし た。	・公立幼稚園で平日預かり 保育を開始し、待機児童対 策につなげる。		
評価・ 改善内容	・小規模保育所改修事業を 助成することにより、0~2 歳児の入園希望者に対応 し、待機児童0人の維持に 努めた。			

第2次伊豆の国市総合計画 進行管理票

まちづくりの基本方針	5 子育ても人生も楽しい伊豆の国市(健康・福祉)			担当部署
施策の大綱	3 健康長寿を目指すまちづくりの推進(健康・福祉)			長寿福祉課
成果指標①	お達者度の向上(男性)			
	基準値 17.4年(2015年度公表・2013年実績)		目標値 18年(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	特記事項
	(期待値 18年)	(期待値 18年)	(目標値 18年)	※2019年度公表は、2016年実績。県が公表するタイミングがずれてきている。
実績値	17.7年			
達成状況	達成			
成果指標②	お達者度の向上(女性)			
	基準値 21.4年(2015年度公表・2013年実績)		目標値 22年(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	特記事項
	(期待値 22年)	(期待値 22年)	(目標値 22年)	※2019年度公表は、2016年実績。県が公表するタイミングがずれてきている。
実績値	21.5年			
達成状況	達成			
取組実績(取組計画)	・各主要施策の実施。	・各主要事業の実施。		
評価・改善内容	・主要施策の達成割合が低いため、効果的な事業の周知活動や事業内容の見直しを要する。			
大綱の総合評価(主要施策の達成状況)	主要施策の達成割合 1/4		やや遅れている(大綱は達成しているが、主要事業は半数が達成していないため)。	

主要施策	39 あったか居場所づくりの推進		担当部署	相談センター
主要施策の成果指標	居場所開設数(累計)			
	基準値 3か所(2015年度)		目標値 14か所(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 10か所)	(期待値 12か所)	(目標値 14か所)	—
実績値	12か所			—
達成状況	達成			—
取組実績(取組計画)	・長岡地区2か所。 ・韮山地区5か所。 ・大仁地区5か所。 ・居場所など通いの場を紹介する「動楽マップ」を作成。	・感染症対策を周知するなど開催を支援していく。また、オンラインを活用した取組を検討する。		
評価・改善内容	・運営ボランティアの高齢化により開所が困難になった居場所もあった。新しい担い手の発掘や農福連携した「まごころ農園居場所」など新しい形も模索している。			

主要施策	40 介護予防事業ボランティア及び介護の担い手の育成と介護サービスの提供	担当部署	相談センター	
主要施策の 成果指標	介護予防事業ボランティアへの参加者数の増加			
	基準値 68人(2015年度)		目標値 280人(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 210人)	(期待値 240人)	(目標値 280人)	—
実績値	116人			—
達成状況	未達成			—
取組実績 (取組計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・身体機能評価サポーター(測定ボランティア)を初めて養成した。 ・サロンボランティア養成講座と体操ボランティアフォローアップ講座は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、急遽中止とした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染防止対策に配慮した講座ができるか検討する。 		
評価・ 改善内容	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年度から身体機能評価サポーターを育成していくことになった。各体操教室にサポーターを配置できるよう今後も育成していく。 			

主要施策	41 健康づくりの推進①	担当部署	健康づくり課	
主要施策の 成果指標	がん検診受診率の向上			
	基準値 26%(2015年度)		目標値 30%(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 28.7%)	(期待値 29.7%)	(目標値 30%)	—
実績値	22.0%			—
達成状況	未達成			—
取組実績 (取組計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・目標値を達成できるように、医療機関における個別検診は、6月から12月、集団検診については6月～7月、9月～12月の間実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対応として、6月に計画していた集団検診を中止し、市内に感染者が確認されたとき、乳がん・子宮がん集団検診を2回中止した。その他は計画通り実施している。 		
評価・ 改善内容	<ul style="list-style-type: none"> ・受診者数が伸び悩んでいる。 ・従前どおりのお知らせ通知が簡易すぎるため、検診を受けることの重要性、意義を分かりやすく理解してもらい、検診を積極的に受診してもらえるように当初に発送する通知(健・検診ガイド)を改良し、周知に努める。 			

主要施策	41 健康づくりの推進②		担当部署	国保年金課
主要施策の 成果指標	特定健診(メタボ健診)受診率の向上			
	基準値 46.3%(2015年度)		目標値 56.6%(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 53.2%)	(期待値 54.9%)	(目標値 56.6%)	—
実績値	38.3%			—
達成状況	未達成			—
取組実績 (取組計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度実績より6.1%の減で、受診者は26人の減。 ・集団検診を6月に5日間、12月に3日間行った。 ・個別健診を46か所の医療機関で受診可能。 	<ul style="list-style-type: none"> ・6月の集団健診はコロナのため中止とした。12月の集団検診はコロナ対策を 실시予定。 		
評価・ 改善内容	<ul style="list-style-type: none"> ・対象者は増加しているが、受診者数が横ばいとなっている。全対象者へ受診券を送付しているが、受診率の増加に繋がっていない。効果的なPR方法の検討する。 			

第2次伊豆の国市総合計画 進行管理票

まちづくりの基本方針	5 子育ても人生も楽しい伊豆の国市(健康・福祉)			担当部署
施策の大綱	4 誰もが安心して暮らしていける地域社会の実現(福祉)			障がい福祉課
成果指標	障がいのある人への偏見や差別がない又は配慮があると思う市民割合			
	基準値 15%(2016年度)		目標値 50%(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	特記事項
	(期待値 38.3%)	(期待値 44.2%)	(目標値 50%)	
実績値	23.90%			
達成状況	未達成			
取組実績 (取組計画)	・各主要施策等の実施。	・各主要施策等の実施。		
評価・ 改善内容	・未達成であるため、引き続き、主要施策の成果指標の達成に向けた取組を推進する。			
大綱の総合評価 (主要施策の達成状況)	主要施策の達成割合 1/2	やや遅れている。		

主要施策	42 障がい者自立と地域生活の支援		担当部署	障がい福祉課
主要施策の 成果指標	自立支援協議会における相談解決率			
	基準値 ー(2015年度)		目標値 100%(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 100%)	(期待値 100%)	(目標値 100%)	ー
実績値	100%			ー
達成状況	達成			ー
取組実績 (取組計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・市自立支援協議会 全体会 1回・一般報告会 1回・研修会 1回実施。 ・専門部会 相談支援事業所部会・就労部会設置。 ・適切な障がい福祉サービス(自立支援給付、地域生活支援事業等)提供の実施。 ・発達障がい巡回支援事業 212件実施。 ・児童発達支援センターきららか運営会議 2回実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市自立支援協議会 全体会 2回、研修会 1回開催予定。 ・専門部会 相談支援事業所部会・就労部会設置の継続。 ・適切な障がい福祉サービス(自立支援給付、地域生活支援事業等)提供の継続。 ・発達障がい巡回支援事業の継続。 ・児童発達支援センターきららか運営会議 4回開催予定。 		
評価・ 改善内容	・障がい者本人のみでなく、家庭内で複合的な課題を抱えた相談案件も多い。市自立支援協議会においては、専門部会の充実に努める。			

主要施策	43 誰もが笑顔で暮らせる社会づくり	担当部署	障がい福祉課
主要施策の 成果指標	手話通訳者派遣利用件数の拡大		
	基準値 183件(2015年度)		目標値 240件(2021年度)
	2019年度	2020年度	2021年度
	(期待値 220件)	(期待値 230件)	(目標値 240件)
実績値	183件		—
達成状況	未達成		—
取組実績 (取組計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・手話奉仕員養成講座 6名受講・修了。 ・手話通訳士 1名設置、登録手話通訳者 9名在籍、登録要約筆記通訳者 6名在籍。 ・小中学校での手話教室 6回実施。 ・障害者就労施設等からの物品等の調達 18件、5,612,116円達成。 	<ul style="list-style-type: none"> ・手話通訳士 1名設置、登録手話通訳者 9名在籍、登録要約筆記通訳者 6名在籍の継続。 ・小中学校での手話教室の継続。 ・障害者就労施設等からの物品等の調達目標額 570万円。 	
評価・ 改善内容	<ul style="list-style-type: none"> ・社会状況をふまえ、スマートフォン等による遠隔手話通訳ができるよう、情報機器等の環境整備、利用者への周知に努める。 ・市主催イベントに、手話通訳者を配置するよう努める。 		

第2次伊豆の国市総合計画 進行管理票

まちづくりの基本方針	6 安全で安心な伊豆の国市のまちづくり(都市基盤・生活環境)			担当部署
施策の大綱	1 災害発生を見越した防災・減災のまちづくりと安全・安心なまちづくりの推進(都市基盤・生活環境)			危機管理課
成果指標	総合防災訓練・地域防災訓練の参加者数の増加			
	基準値 22,329人(2015年度)		目標値 28,000人(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	特記事項
	(期待値 26,110人)	(期待値 27,050人)	(目標値 28,000人)	2020年度はコロナの影響で各地区の訓練が縮小(中止)傾向となっている。
実績値	25,103人			
達成状況	未達成			
取組実績 (取組計画)	参加者数 ・総合防災訓練 14,392人 ・地域防災訓練 10,711人	・総合防災訓練及び地域防災訓練の実施。		
評価・ 改善内容	・引き続き、訓練内容の充実を図り、参加者数の増加及び防災意識の向上に努める。			
大綱の総合評価 (主要施策の達成状況)	主要施策の達成割合 3/7	遅れている。		

主要施策	44 消防・防災体制の強化		担当部署	危機管理課
主要施策の 成果指標	ふじのくに防災士の増加(累計)			
	基準値 16人(2015年度)		目標値 51人(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 39人)	(期待値 45人)	(目標値 51人)	—
実績値	38人			—
達成状況	未達成			—
取組実績 (取組計画)	・市内受講希望者に対する補助金の交付(7人)。	・受講者数の増加に向けた取組の推進。		2020年度の講座はオンラインに変更されており、防災士の資格が取得できない講座内容となっている。
評価・ 改善内容	・未達成であるが、期待値まであと1人のため、概ね順調に推移している。引き続き、補助金を有効活用して受講者数の増加に取り組む。			

主要施策	45 発災時の対応準備		担当部署	危機管理課
主要施策の 成果指標	災害協定数(累計)			
	基準値 34件(2015年度)		目標値 40件(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 38件)	(期待値 39件)	(目標値 40件)	—
実績値	56件			—
達成状況	達成			—
取組結果 (取組計画)	・既存の市内企業や組合等に対して、他市町の災害協定の締結状況を踏まえながら、新たな防災協定の締結先や内容を検討している。	・引き続き、積極的な防災協定の締結に努める。		
評価・ 改善内容	・新たに市内の工業団地等に進出する企業に対して、防災協定の締結を積極的に行っている。			

主要施策	46 災害や事故を未然に防ぐ社会基盤の整備①		担当部署	地域づくり推進課
主要施策の 成果指標	地区公民館の耐震化(累計)			
	基準値 ー(2015年度)		目標値 3件(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 2件)	(期待値 2件)	(目標値 3件)	ー
実績値	2件			ー
達成状況	達成			ー
取組実績 (取組計画)	・内中区(木造平屋234.4㎡) ・三福区(木造平屋393.9㎡)	・大仁区が予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、立替えを2021年度に延期。		
評価・ 改善内容	・財源となる合併特例債の使用期限である令和7年度までに可能な限り建て替えを実施したい。			

主要施策	46 災害や事故を未然に防ぐ社会基盤の整備②		担当部署	建設課
主要施策の 成果指標	準用河川浸水対策完了数の増加(累計)			
	基準値 1河川(2015年度)		目標値 4河川(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 3河川)	(期待値 3河川)	(目標値 4河川)	ー
実績値	2河川			ー
達成状況	未達成			ー
取組実績 (取組計画)	・舟口川、堂川(完了) ・洞川、谷戸川(実施中)	・舟口川、堂川、谷戸川(完了) ・洞川(実施中・R9完成予定)		
評価・ 改善内容	・予算確保に努め、事業進捗を図る。			

主要施策	46 災害や事故を未然に防ぐ社会基盤の整備③		担当部署	地域づくり推進課
主要施策の 成果指標	交通事故件数(人身)の減少			
	基準値 397件(2015年度)		目標値 360件(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 372件)	(期待値 366件)	(目標値 360件)	ー
実績値	293件			ー
達成状況	達成			ー
取組実績 (取組計画)	◎交通指導員による街頭広報(16回)。◎大仁警察署管内交通安全協会による交通安全啓発活動(負担金を拠出して交通安全指導員4人雇用)、各種イベントでの啓発活動(113回)。	◎交通指導員による街頭広報。◎大仁警察署管内交通安全協会による交通安全啓発活動(負担金を拠出して交通安全指導員4人雇用)、◎各種イベントでの啓発活動		
評価・ 改善内容	・2019年度は期待値を大きく下回る事故発生件数であった。今後もこの傾向を維持し、交通事故の削減を図っていきたい。			

主要施策	46 災害や事故を未然に防ぐ社会基盤の整備④	担当部署	地域づくり推進課	
主要施策の 成果指標	特定空き家の削減率(2016年調査を基準値)			
	基準値 ー(2015年度)		目標値 20%減(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 12%)	(期待値 16%)	(目標値 20%)	ー
実績値	5.5%(7戸減)		ー	
達成状況	未達成		ー	
取組実績 (取組計画)	2019年度(7戸対応)	引き続き、取組の推進。		
評価・ 改善内容	人口減少と核家族化が同時進行する中で、空家が増加するのはいたしかたないが、管理不全の空家が増えない対策をとる必要がある。地価が安いだけに、土地と老朽化した家屋の処分が進まない現状がある。			

主要施策	47 防犯ボランティアの育成・支援	担当部署	地域づくり推進課	
主要施策の 成果指標	青色防犯パトロール実施回数の増加			
	基準値 514回(2015年度)		目標値 640回(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 598回)	(期待値 619回)	(目標値 640回)	ー
実績値	439回		ー	
達成状況	未達成		ー	
取組実績 (取組計画)	・ボランティア団体259回 ・自治会126回 ・市職員54回	・ボランティア団体200回 ・自治会100回 ・市職員200回 ・ボランティア団体(自転車)160回		
評価・ 改善内容	数値的には未達成であるが、自転車で実施しているボランティア団体の実績を把握していない。地域づくり推進課職員がカーブミラー等の現地確認のために青パトで外出する際に、青色防犯パトロールを兼ねた運行を行う。			

第2次伊豆の国市総合計画 進行管理票

まちづくりの基本方針	6 安全で安心な伊豆の国市のまちづくり(都市基盤・生活環境)			担当部署
施策の大綱	2 持続可能なまちづくりの推進(都市基盤)			公共施設整備推進課(※)
成果指標①	公共施設の総延べ床面積の削減			
	基準値 17.3万㎡(2015年度)		目標値 16.5万㎡(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	特記事項
	(期待値 16.8万㎡)	(期待値 16.6万㎡)	(目標値 16.5万㎡)	
実績値	16.8万㎡			
達成状況	達成			
取組実績 (取組計画)	・公共施設再配置計画に基づく各種事業の実施。	・公共施設再配置計画に基づく各種事業の実施。		
評価・ 改善内容	・計画どおり進捗している。引き続き、削減に向けた取組を推進していく。			
成果指標②	建物やインフラに関する長寿命化計画の策定率の向上			
	基準値 57%(2015年度)		目標値 100%(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	特記事項
	(期待値 85.7%)	(期待値 92.8%)	(目標値 100%)	対象:橋梁(O)、法面(x)、道路照明(x)、下水道(O)、公園施設(O)、教育施設(x)、公営住宅(O)。4/7策定済
実績値	57%			
達成状況	未達成			
取組実績 (取組計画)	・新たな計画の策定はなし。	・教育施設の長寿命化計画の策定。 ・法面及び道路照明等の策定予定はなし。		
評価・ 改善内容	・各分野ごと計画策定に向けた具体的なスケジュールを進め。			
大綱の総合評価 (主要施策の達成状況)	主要施策の達成割合 4/8	やや遅れている。		

(※) 建物やインフラに関する長寿命化計画の策定率の向上…(関係課)建設課・下水道課・都市計画課・学校教育課・管財営繕課

主要施策	48 時代に即したインフラ資産の更新・新設①		担当部署	建設課
主要施策の 成果指標	老朽化した橋梁の修繕・更新の進捗率の向上			
	基準値 16.7%(2015年度)		目標値 100%(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 72.2%)	(期待値 86.1%)	(目標値 100%)	—
実績値	100% (13.1% 2巡目※)			—
達成状況	達成			—
取組実績 (取組計画)	・実施:53橋/404橋。	・実施予定:130橋。		※ 2014年度より5か年(2018年度)で、100%実施(1巡目)。2019年度より2巡目の点検を実施中。
評価・ 改善内容	計画どおり進捗している。			点検(2巡目)橋梁数の平準化を図る。橋梁点検については、5年間で全橋梁を点検していく。

主要施策	48 時代に即したインフラ資産の更新・新設②		担当部署	建設課
主要施策の 成果指標	橋梁定期点検の割合の向上			
	基準値 12.5%(2015年度)		目標値 100%(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 70.8%)	(期待値 85.4%)	(目標値 100%)	—
実績値	33.3%(8橋)			—
達成状況	未達成			—
取組実績 (取組計画)	・修繕完了(4橋) ・事業中(3橋)	・事業予定(4橋) ・事業中(3橋)		未実施のうち12橋については、計画策定以降、補助金の見直しがあり、補助対象外となったため、現時点では修繕予定から外している。指標の見直しが必要と考える。
評価・ 改善内容	・予算確保に努め、事業進捗を図る。			

主要施策	48 時代に即したインフラ資産の更新・新設③		担当部署	水道課
主要施策の 成果指標	水道施設の耐震化率の向上			
	基準値 54.2%(2015年度)		目標値 67%(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 62.5%)	(期待値 62.5%)	(目標値 67%)	—
実績値	62.5%			—
達成状況	達成			—
取組実績 (取組計画)	・現在実施している水道事業経営戦略及び水道事業ビジョン等策定業務内で水道施設の簡易耐震診断を実施したところ24施設の内15施設において耐震があることが確認できた。	・江間浄水場の耐震化を含む災害対策工事設計を発注予定。		
評価・ 改善内容	・簡易耐震診断結果を基に水道事業ビジョンの作成において、水道施設の耐震化を検討し、水道施設の耐震化率の向上に努める。			

主要施策	48 時代に即したインフラ資産の更新・新設④		担当部署	下水道課
主要施策の 成果指標	公共下水道整備率の向上			
	基準値 66%(2015年度)		目標値 67%(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 66.7%)	(期待値 66.8%)	(目標値 67%)	—
実績値	68.9%			—
達成状況	達成			—
取組実績 (取組計画)	・R1整備面積 A=0.53ha ・マンホールポンプ交換 N=2.0基	・大型事業(官民連携事業)の実施。 ・stromane計画に沿った施設の長寿命化工事の実施。		
評価・ 改善内容	・下水道の新規整備はR8概成を目指しており、以後は維持管理へ移行するため、整備率の指標を見直すとともに施設の長寿命化や耐震化に努める。			

主要施策	48 時代に即したインフラ資産の更新・新設⑤	担当部署	建設課
主要施策の 成果指標	道路改良におけるユニバーサルデザインの導入件数		
	基準値 ー(2015年度)		目標値 4件(2021年度)
	2019年度	2020年度	2021年度
	(期待値 2件)	(期待値 3件)	(目標値 4件)
実績値	1件		ー
達成状況	未達成		ー
取組実績 (取組計画)	・長102号線(市:完了) ・南條交差点・はなぶさ交差点(県:事業中) ・大101号線(市:事業中)	・南條交差点・はなぶさ交差点(県:事業中) ・大101号線(市:事業中)	
評価・ 改善内容	・県事業については、事業の進捗を要望する。 ・市事業については、予算確保に努める。		

主要施策	49 公共施設等の適正管理・統廃合	担当部署	公共施設整備推進課
主要施策の 成果指標	公共施設の統廃合による施設数		
	基準値 8施設(2015年度)		目標値 3施設(2021年度)
	2019年度	2020年度	2021年度
	(期待値 5施設)	(期待値 4施設)	(目標値 3施設)
実績値	7施設		ー
達成状況	未達成		ー
取組実績 (取組計画)	・令和2年3月13日新し尿処理施設の建設工事契約締結。 ・令和元年9月25日新ごみ処理施設の建設工事契約締結(伊豆市伊豆の国市廃棄物処理施設組合)。	・新し尿処理施設建設工事実施中。 ・新ごみ処理施設建設工事実施中。	・対象施設は、し尿処理施設3、ごみ処理施設3、幼稚園2(大仁東、のぞみ)の計8施設 ・新し尿処理施設は、令和4年4月供用開始予定 ・新ごみ処理施設は、令和4年10月供用開始予定
評価・ 改善内容	・施設数は、新施設建設後に減じる(廃止)予定。		

主要施策	50 集約型都市の形成	担当部署	都市計画課
主要施策の 成果指標	市街化区域内における建築確認申請件数の増加		
	基準値 147件(2015年度)		目標値 150件(2021年度)
	2019年度	2020年度	2021年度
	(期待値 150件)	(期待値 150件)	(目標値 150件)
実績値	155件		ー
達成状況	達成		ー
取組実績 (取組計画)	・居住誘導区域以外における宅地開発等の事前届出の義務化。 ・市街化区域内の狭隘道路を解消し、土地利用を促進。	・狭隘道路の解消。 ・市街地活性化に向けた民間事業者(伊豆箱根、順天堂、観光協会)との協議実施。	
評価・ 改善内容	・建築件数は増加傾向にある。引き続き、市街化区域内の居住環境の向上に努める。		

主要施策	51 地域に根差した公共交通網の構築		担当部署	政策戦略課
主要施策の 成果指標	公共交通の路線距離の延長			
	基準値 98.8km(2015年度)		目標値 113.8km(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 108.8km)	(期待値 111.3km)	(目標値 113.8km)	—
実績値	107.6km			—
達成状況	未達成			—
取組実績 (取組計画)	・予約型乗合タクシーの新規運行1件(立花ー田京駅間)。	・引き続き、交通不便地域の解消に向けた取組を推進する。		
評価・ 改善内容	・基準値には達していないが、順調に延伸している。 ・引き続き、予約型乗合タクシー等の推進を図る。			

第2次伊豆の国市総合計画 進行管理票

まちづくりの基本方針	7 みんなで創る伊豆の国市(行財政運営・自助・共助・公助)			担当部署
施策の大綱	1 自助・共助・公助のまちづくり(自助・共助・公助)			地域づくり推進課
成果指標	各種団体の加入人数			
	基準値 20,120人(2016年度)		目標値 24,000人(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	特記事項
	(期待値 22,700人)	(期待値 23,350人)	(目標値 24,000人)	
実績値	—			調査未実施
達成状況				
取組実績 (取組計画)	調査を実施していないため、実績値が不明。			
評価・ 改善内容				
大綱の総合評価 (主要施策の達成状況)	主要施策の達成割合 1/3	※未達成扱い		

主要施策	52 地域生活やコミュニティの保持	担当部署	社会福祉課	
主要施策の 成果指標	民生委員の充足率の維持			
	基準値 100%(2015年度)		目標値 100%(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 100%)	(期待値 100%)	(目標値 100%)	—
実績値	97.5%			—
達成状況	未達成			—
取組実績 (取組計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・R1実績は、定員121人に対し118人(R1.11.30現在) ・欠員地区の区長等と連携をとり、委員の充足をはかった。 ・令和元年12月1日が全国一斉改選の日である。その日に向け、各区長への候補者の推薦依頼等の事務を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年12月1日の全国一斉改選の日により、欠員が13名となった。 ・今年度から「民生委員児童委員協力員制度」を創設し、民生委員の軽減負担を図る。 ・欠員の出ている地区の区長等に引き続き民生委員の推薦を依頼し、委員の充足を図る。 		
評価・ 改善内容	<ul style="list-style-type: none"> ・該当年度中に2名の欠員地区の充足ができ、欠員人員は5名→3名となった。 ・欠員の出ている地区の区長等に引き続き民生委員の推薦を依頼し、委員の充足を図る。 			

主要施策	53 NPO等市民活動団体の育成・支援		担当部署	地域づくり推進課
主要施策の 成果指標	市民提案型パートナーシップ事業実施回数(累計)			
	基準値 10回(2015年度)		目標値 46回(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 34回)	(期待値 40回)	(目標値 46回)	—
実績値	34回			—
達成状況	達成			—
取組実績 (取組計画)	・令和元年度実績は7回。 ・毎年度8月に事業実施状況をパネルで紹介しPR。 ・年度末に事業報告会を実施。	・新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、事業実施団体が減少が見込まれる。		
評価・ 改善内容	・パートナーの選定を厳格に行う必要がある。 ・令和元年度をもって3年経過により契約終了となる団体が4つある。新規にエントリーする団体を広く募集する。			

主要施策	54 お互いを尊重する社会づくり		担当部署	地域づくり推進課
主要施策の 成果指標	審議会等の女性委員割合の向上			
	基準値 29.7%(2015年度)		目標値 50%(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 43.2%)	(期待値 46.6%)	(目標値 50%)	—
実績値	32.7%			—
達成状況	未達成			—
取組実績 (取組計画)	・毎年、男女別の実数の確認を行う。	・割合の向上に向けた各課への働きかけの実施。		
評価・ 改善内容	・未達成であるため、達成に向け、委員改選時などに女性登用数を増やしていくよう担当課に依頼をする。			

第2次伊豆の国市総合計画 進行管理票

まちづくりの基本方針	7 みんなで創る伊豆の国市(行財政運営・自助・共助・公助)			担当部署
施策の大綱	2 効率的な行財政改革の推進(行財政運営)			政策戦略課
成果指標	第3次伊豆の国市行政改革大綱行動計画における年次目標の実施率			
	基準値 - (2016年度)		目標値 100% (2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	特記事項
	(期待値 100%)	(期待値 100%)	(目標値 100%)	
実績値	100%			
達成状況	達成			
取組実績 (取組計画)	・行政改革大綱行動計画に基づく各種取組の実施。	・行政改革大綱行動計画に基づく各種取組の実施。		
評価・ 改善内容	・計画どおり進捗している。引き続き、取組を推進していく。			
大綱の総合評価 (主要施策の達成状況)	主要施策の達成割合 1/3	やや遅れている(大綱は達成しているが、主要事業は半数が達成していないため)。		

主要施策	55 効率的・安定的な行財政運営①		担当部署	市民課
主要施策の 成果指標	個人番号カードの交付割合の向上			
	基準値 3% (2015年度)		目標値 33% (2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 23%)	(期待値 28%)	(目標値 33%)	—
実績値	18.9%			—
達成状況	未達成			—
取組実績 (取組計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民課窓口での無料写真撮影、申請サポートで、毎月約80～100件の受付をした。 ・確定申告会場での出張申請サポートで、約50件の受付をした。 ・申請時来庁方式での申請受付 ・未交付者への受け取り通知を毎月末に送付。尚も受け取れない場合は、半年ごとに同じ通知を送付。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民課窓口での無料写真撮影、申請サポート。 ・確定申告会場での出張申請サポート。 ・申請時来庁方式での申請受付 ・未交付者への受け取り通知を毎月末に送付。尚も受け取れない場合は、半年ごとに同じ通知を送付。 ・日曜マイナンバーカード交付窓口の実施。 ・カード交付用統合端末の増設(2台) ・広報誌、HP等でのマイナンバーカード作成を勧奨。 		
評価・ 改善内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市民課窓口などで申請サポートを行ったが、マイナンバーカードに必要性を感じないという方もおり、期待値を達成するような成果は得られなかった。 ・広報誌、HP等でのカード申請勧奨をさらに行う。 			

主要施策	55 効率的・安定的な行財政運営②	担当部署	財務課	
主要施策の 成果指標	経常収支比率の減少			
	基準値 86.1%(2015年度)		目標値 83%(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 84.6%)	(期待値 84%)	(目標値 83%)	—
実績値	86.6%		—	
達成状況	未達成		—	
取組実績 (取組計画)	<p><分子構造> 人件費・経常: ▲42,249千円</p> <p><分母構造> 普通交付税合併算定替: ▲106,911千円</p> <p>・その他、集計方法にあたって一部見直しを行った影響あり。</p>	<p>・2020年度も合併算定替の段階縮小の影響を受けるため、分母構造の減少基調は間違いない。</p> <p>・さらに、コロナ禍における歳入減少の影響を受け、分母構造の大幅な縮小が予想される。</p> <p>・当面の取組みとして、分子構造となる経常経費の圧縮に注力していくものとする。</p>		
評価・ 改善内容	<p>・目標値が妥当な設定とは言い難い。合併算定替の段階的縮小は、経常収支比率の増加要因となるため、そもそも目標値のハードルが高いというのが正直なところ。</p> <p>・速報値ではあるが、県内政令市を除く21市の平均は88.3であり、この数値との比較においては良好な状態にある。</p> <p>・ただし、合併自治体として経常経費を圧縮していくことは不可欠であり、分子構造の縮減に向け引き続き取り組んでいく。</p>			

主要施策	56 多様な媒体を活用した市民向け情報発信の充実	担当部署	情報システム課	
主要施策の 成果指標	オープンデータの公開数			
	基準値 —(2015年度)		目標値 20件(2021年度)	
	2019年度	2020年度	2021年度	(特記事項ほか)
	(期待値 14件)	(期待値 17件)	(目標値 20件)	—
実績値	15件		—	
達成状況	達成		—	
取組実績 (取組計画)	・R1年実績 15件	・引き続き、準備が整ったデータから順次公表する。		
評価・ 改善内容	・市で定めた運用方針に基づき、順調に進捗している。			